

掌監督権固久代、女車掌ニ對スル監督振ニ對シ反感ヲ持チ居  
シルカ本爭議ヲ通シ更ニ感情悪化シ本月二十日午後三時支部  
長伊藤政一以下三〇名ハ別記(三)斗爭ニ至リス第一號所載ノ如  
キ抗議ノ文監督ニ為スト共ニ營業所長ニ對シテ元合様抗議セ  
ルカ之ニ對シ電氣局ニ於テハ勞務係員ヲ派遣シ伊藤政一入江  
喜次、石田忠治、古明地猛、中内吉松、長井恭三郎、小長井金作、加藤周  
一、荒井勝見、庭山忠作、加藤清作、河由葉ヨミ、森イチ、賀島フサ、村  
井シナ子等ヲ取調中十七カニ及び慷慨セル葉鴨支部員等ハ本日  
午前半後ノ二回ニ亘り支部大會ヲ開催シ場合ニ依リテハ單独  
トライキヲ天辞セズト活動中ニアリ

三、日交芝浦工場支部員ノ就業

二十日東交側ト紛争職場ヲ引揚ケタル日交支部員四二名ハ本  
日午前七時五十九分宮井組合長ニ引率セラレ工場ニ入場就業  
セルカ午前九時十分頃日交側松島幸三郎、東交側波多惣吉

ノ兩名ハ其細ハ事ヨリ口論三松島ハ波多人頭部政打シハ一過  
間位、治療ヲ要スルモノ、紛争セル為兩者ヲ所轄三田署ニ令  
行取調中ニアリ

別記(一)八月廿九日

九月二十三日

東交車掌團首脳部

去る十六日我々ハ一糸乱水さるストを休戦したことは電氣局が累圧業者留保を聲明し又その留保を確信したるからであつたしかばれ我々は休戦後乗客に對しては親切下草をモットーヒ一職場に於ける紛争に對しても最善の努力を拂ひ極力平穡に委員會の開會を保へたのである然るにこの間に於て電氣局は業者留保と同時に當然留保さるハ、該首者に付セラリ更改給料によそ給す、一切の準備を進めてゐるが、これらの事實は業者留保の手動を認めさらハシカ電燈課幹事ハ特する手動停止を命し非業務部に對して語令を交付シ廿日より更改給料によそ給す、一切の準備を進めてゐるが、これらの事實は業者留保全般を視したのであり此の委員會は當局に對してニ十二日の第一回調停委員會に於て我等の委員は断然抗議的質問をしたのであるが彼等は微坐とて後退した整理